

平素は弊社ファンドをご愛顧賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、米国のシェール開発企業であるWhiting Petroleum(ホワイティング・ペトロリアム)が1日、米国当局に連邦破産法第11条(以下、チャプター11、日本の民事再生法に相当)の適用を申請しました。

同社の発行した転換社債(以下、当該債券という場合があります)はチャプター11の適用申請を受けて価格が大幅に下落しています。

つきましては、世界好利回りCBファンドの各ファンドにおける基準価額への影響、市場の反応および今後の運用方針等につきまして、以下にご案内申し上げます。

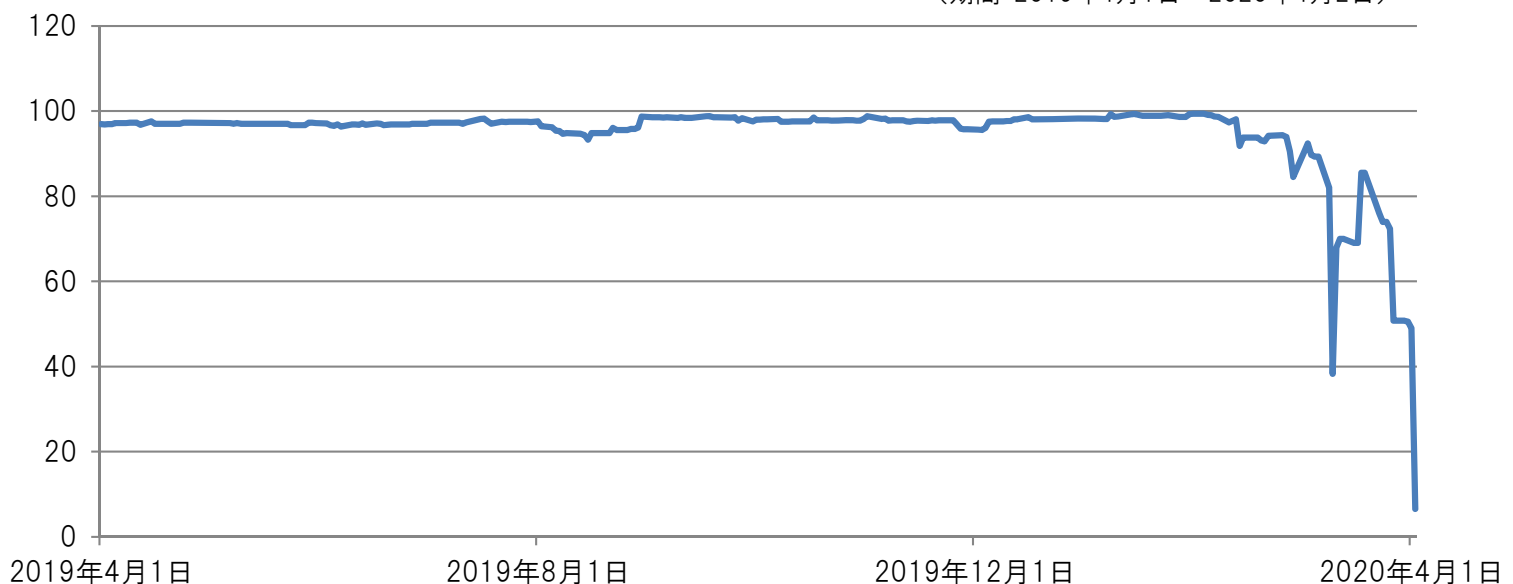
Whiting Petroleumの転換社債について

■当該債券の概要

銘柄名	Whiting Petroleum Corporation(米ドル建て)
当初償還予定日	2020年4月1日
クーポン	1.25%

当該債券の価格推移

(期間:2019年4月1日~2020年4月2日)



※上記の日付は日本時間で表示しています。現地時間の日付は原則として上記の前営業日となります。

■上記は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。

世界好利回りCBファンドの各ファンドにおける当該債券の組入比率と基準価額への影響について

ファンド名称	当該債券組入比率	基準価額(4月2日)		うち当該債券の基準価額への影響(概算、円)	
		(円)	前日比(円)		騰落率
世界好利回りCBファンド2016-09(為替ヘッジあり) (限定追加型)	0.93%	10,099	-100	-0.98%	-82
世界好利回りCBファンド2016-09(為替ヘッジなし) (限定追加型)	0.94%	11,116	-165	-1.46%	-92
世界好利回りCBファンド2017-07(為替ヘッジあり) (限定追加型)	0.88%	9,270	-103	-1.10%	-72
世界好利回りCBファンド2017-07(為替ヘッジなし) (限定追加型)	0.90%	9,324	-128	-1.35%	-74

※当該債券の組入比率は4月1日(現地3月31日)のファンドの純資産総額に対する比率です。
 ※基準価額への影響は4月1日～4月2日における影響であり、4月2日の基準価額に反映されています。

市場の反応および今後の運用方針について

<市場の反応>

Whiting Petroleumは、3月上旬、石油輸出国機構(OPEC)加盟国など主要産油国による増産方針を受けて原油相場が大きく下落するなか、経営が悪化しており、同社が発行した当該債券は下落しておりました。

こうしたなか、同社は2020年4月1日にチャプター11の適用を申請して経営破綻した結果、当該債券はデフォルト(債務不履行)することとなり、価格がさらに下落しました。

<今後の運用方針>

当該債券については、今後の価格動向や流動性を注視しながら、売却タイミングを探っていく方針です。

(4月2日時点)

ロンバー・オディエ・アセット・マネジメント(ヨーロッパ)リミテッドの資料に基づき三菱UFJ国際投信作成

■市況の変動等により、上記の運用方針通りの運用が行えない場合があります。
 ■上記は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。
 また、税金・手数料等を考慮しておりません。

留意事項

【投資信託のご購入に際しての留意事項】

○投資リスク

基準価額は、株式市場の相場変動、金利変動などによる組入転換社債の価格変動や為替相場の変動等により上下します。また、組入有価証券等の発行者の経営・財務状況の変化およびそれらに関する外部評価の影響を受けます。これらの運用により信託財産に生じた損益はすべて投資者のみなさまに帰属します。したがって、投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。投資信託は預貯金と異なります。主な変動要因は価格変動リスク、為替変動リスク、信用リスク、流動性リスク、カントリー・リスク、低格付債券への投資リスクです。上記は主なリスクであり、これらに限定されるものではありません。くわしくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

○ファンドの費用

ご投資いただくお客さまには以下の費用をご負担いただきます。

■購入時に直接ご負担いただく費用

・購入時手数料 … 購入のお申し込みはできません

■換金時に直接ご負担いただく費用

・信託財産留保額 … 換金申込受付日の翌営業日の基準価額 × 0.7%

■投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用

・運用管理費用(信託報酬) … 年率1.078%(税込)(年率0.98%(税抜))

・その他の費用・手数料

上記以外に保有期間等に応じてご負担いただく費用があります。投資信託説明書(交付目論見書)、目論見書補完書面等でご確認ください。

※その他の費用・手数料については、運用状況等により変動するものであり、事前に金額もしくはその上限額またはこれらの計算方法を表示することができません。

お客さまにご負担いただく費用の合計額もしくはその上限額またはこれらの計算方法は、購入金額や保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

《ご注意》

上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、本資料で当該債券の組入比率と基準価額への影響についてご説明している投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、ご負担いただくそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご投資をされる際には、事前によく投資信託説明書(交付目論見書)、目論見書補完書面等をご覧ください。

本資料のご利用にあたっての注意事項等

- 本資料は三菱UFJ国際投信が作成した受益者の皆さま向けの資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。投資信託をご購入の場合は、販売会社よりお渡しする最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認ください。
- 本資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 本資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。
- 投資信託は、預金等や保険契約とは異なり、預金保険機構、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。銀行等の登録金融機関でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の補償の対象ではありません。
- 投資信託は、販売会社がお申込みの取扱いを行い委託会社が運用を行います。

●本資料の作成は



三菱UFJ国際投信

三菱UFJ国際投信株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第404号
加入協会：一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会